

1.5 注目すべき種の分布状況

近年、ペットショップなどで購入した国外外来種が、逃げ出す、野外へ遺棄されるなどして、本来は日本に生息しない種が侵入し、在来種との競合など生態系に深刻な影響を与えるケースがみられます。

ここでは、このような、主にペットとして飼育されている国外外来種の確認状況について整理しました。

【飼育（ペット）由来の国外外来種】

(魚類調査)

● コイ（飼育品種）、タイリクバラタナゴ、グッピー、キンギョを確認

国外外来種の中でペット由来と考えられる種のうち、特定外来生物に指定されていない種について確認状況を平成 25 年調査の直轄 15 河川で整理しました。また参考として、古くからペットとして親しまれてきたキンギョについても確認状況を整理しました。

コイ（飼育品種）は、今回とりまとめを行った 15 河川のうち、5 河川で確認されました。タイリクバラタナゴは、今回とりまとめを行った 15 河川のうち、9 河川で確認されました。グッピーは、今回とりまとめを行った 15 河川のうち 1 河川で、キンギョは 2 河川で確認されました。

(資料掲載:1-51～1-62ページ、1-65～1-66ページ)

1～5 巡目調査の確認河川数の比較

種類	1 巡目調査 (76 河川)	2 巡目調査 (119 河川)	3 巡目調査 (122 河川)	4 巡目調査 (123 河川)	5 巡目調査 (68 河川)
ブラックアロワナ	1 河川 〔 1.3〕	0 河川 〔 0.0〕	0 河川 〔 0.0〕	0 河川 〔 0.0〕	0 河川 〔 0.0〕
レピソステウス属	0 河川 〔 0.0〕	0 河川 〔 0.0〕	0 河川 〔 0.0〕	1 河川 〔 0.8〕	0 河川 〔 0.0〕
コイ（飼育品種）	8 河川 〔10.5〕	12 河川 〔10.1〕	17 河川 〔13.9〕	27 河川 〔22.0〕	19 河川 〔27.9〕
タイリクバラタナゴ	33 河川 〔43.4〕	75 河川 〔63.0〕	75 河川 〔61.5〕	76 河川 〔61.8〕	33 河川 〔48.5〕
グッピー	1 河川 〔 1.3〕	2 河川 〔 1.7〕	1 河川 〔 0.8〕	4 河川 〔 3.3〕	3 河川 〔 4.4〕
キンギョ	7 河川 〔 9.2〕	16 河川 〔13.4〕	14 河川 〔11.5〕	8 河川 〔 6.5〕	6 河川 〔 8.8〕
パロットファイヤー シクリッド	0 河川 〔 0.0〕	0 河川 〔 0.0〕	0 河川 〔 0.0〕	1 河川 〔 0.8〕	0 河川 〔 0.0〕

※ 確認河川数の比較は、調査実施全河川のうち、直轄管理区間のデータを対象とした。

※ 1～4 巡目調査のデータは、調査実施全河川のうち、種名等について真正化され、河川環境データベースに格納されている調査データを対象にした。

※ () 内は調査実施河川数を示す。

※ [] 内は確認河川数の調査実施河川数に対する割合 (%) を示す。

※ 5 巡目調査のデータは H23～H25 調査の合計。

1～5巡目調査の確認地区数の比較

種類	1巡目調査 (565地区)	2巡目調査 (938地区)	3巡目調査 (993地区)	4巡目調査 (918地区)	5巡目調査 (612地区)
ブラックアロワナ	1地区 〔0.2〕	0地区 〔0.0〕	0地区 〔0.0〕	0地区 〔0.0〕	0地区 〔0.0〕
レピステウス属	0地区 〔0.0〕	0地区 〔0.0〕	0地区 〔0.0〕	1地区 〔0.1〕	0地区 〔0.0〕
コイ（飼育品種）	8地区 〔1.4〕	19地区 〔2.0〕	24地区 〔2.4〕	42地区 〔4.6〕	37地区 〔6.0〕
タイリクバラタナゴ	132地区 〔23.4〕	307地区 〔32.7〕	315地区 〔31.6〕	251地区 〔27.3〕	123地区 〔20.1〕
グッピー	1地区 〔0.2〕	2地区 〔0.2〕	1地区 〔0.1〕	4地区 〔0.4〕	2地区 〔0.3〕
キンギョ	11地区 〔1.9〕	29地区 〔3.1〕	17地区 〔1.7〕	12地区 〔1.3〕	5地区 〔0.8〕
パロットファイヤー シクリッド	0地区 〔0.0〕	0地区 〔0.0〕	0地区 〔0.0〕	1地区 〔0.1〕	0地区 〔0.0〕

※ 確認地区数の比較は調査実施全地区のうち、直轄管理区間のデータを対象とした。

※ 1～4巡目調査のデータは、調査実施全地区のうち、種名等について真正化され、河川環境管理システムに格納されている調査データを対象にした。

※ () 内は調査実施地区数を示す。

※ [] 内は確認地区数の調査実施地区数に対する割合 (%) を示す。

※ 5巡目調査のデータはH23～H25調査の合計。

ブラックアロワナは南米原産^{注1)}で、観賞魚として輸入されています。今回とりまとめを行った15河川では確認されませんでした。1巡目調査で1河川、1地区で確認されています。

レピステウス属は北米原産^{注1)}で、観賞魚として輸入されています。今回とりまとめを行った15河川では確認されませんでした。4巡目調査で1河川、1地区で確認されています。

コイ（飼育品種）は、カガミゴイ、カワゴイなどを含みます。今回とりまとめを行った15河川のうち、5河川で確認されました。また確認地区では5地区で確認されました。確認河川数の割合は2巡目調査10.1%、3巡目調査13.9%、4巡目調査22.0%、5巡目調査27.9%で、増加の傾向がうかがえました。なお現在河川に生息するコイの多くは、飼育品種や外来のコイとの交雑であることが知られていますが、ここでのコイ（飼育品種）は、体色等で明確に飼育品種とわかる個体としました。

タイリクバラタナゴは中国、朝鮮などが原産^{注2)}で、1942年前後に中国からの種苗に混入して定着したとされています。今回とりまとめを行った15河川のうち、9河川で確認されました。また確認河川数の割合は2巡目調査以降60%台で推移し、今回とりまとめを行った他の種と比較して広い範囲で生息が確認されています。

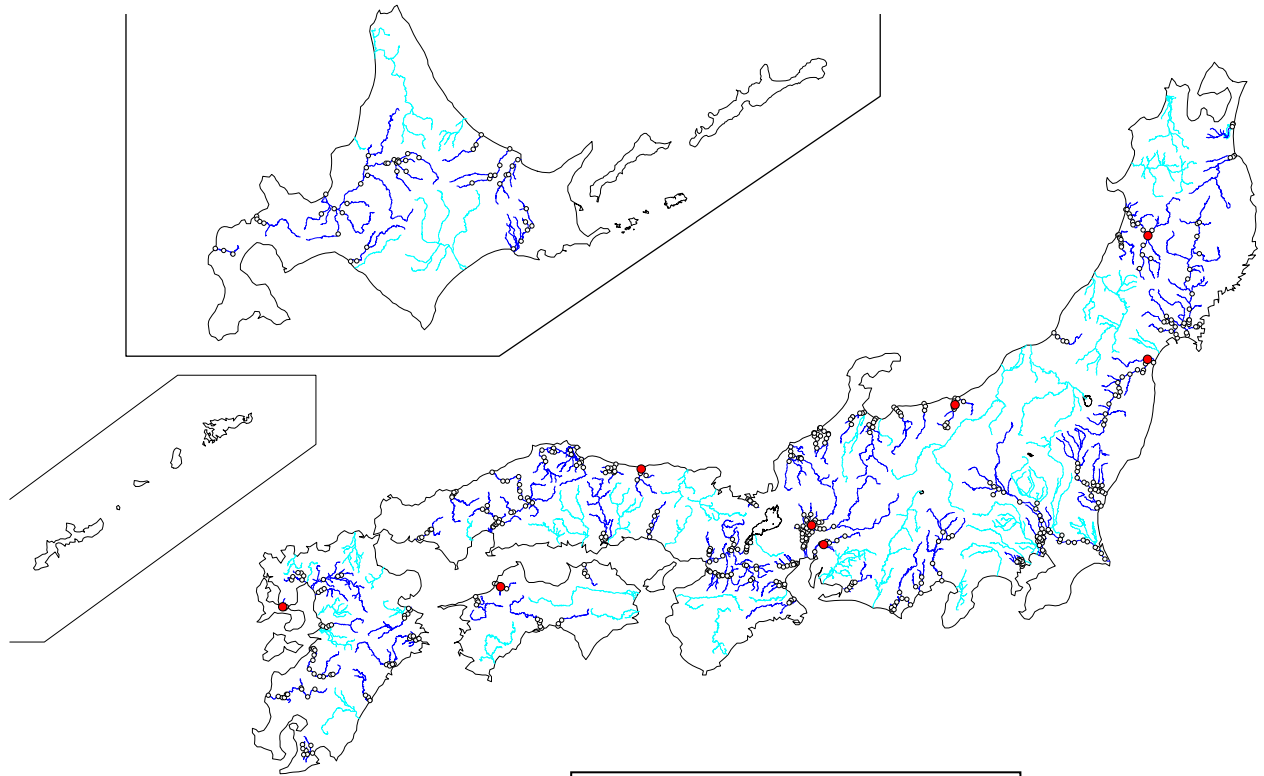
グッピーは、南米原産^{注2)}で観賞魚として輸入されています。今回とりまとめを行った15河川のうち、1河川で確認されました。確認河川数の割合は4巡目調査以降増加傾向にあります。

キンギョは、今回とりまとめを行った15河川では2河川の確認でした。なおキンギョについては、体色や体形で明確にキンギョとわかる個体を対象としました。

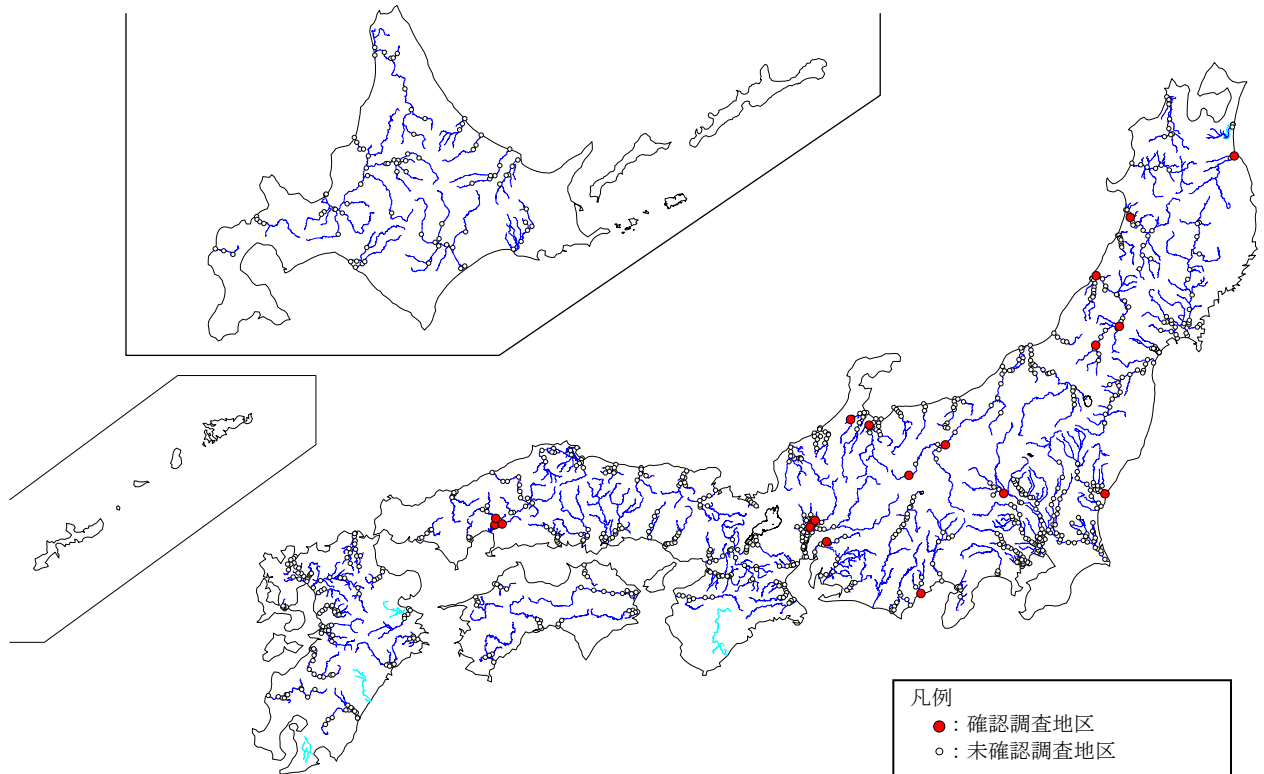
パロットファイヤーシクリッドは台湾原産の交雑品種で、観賞魚として輸入されています。今回とりまとめを行った15河川では確認されませんでした。

注1) 出典：熱帯魚淡水魚百科（平凡社） 注2) 出典：日本の外来魚ガイド（文一総合出版）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）



2 巡目調査（平成 8～12 年度）



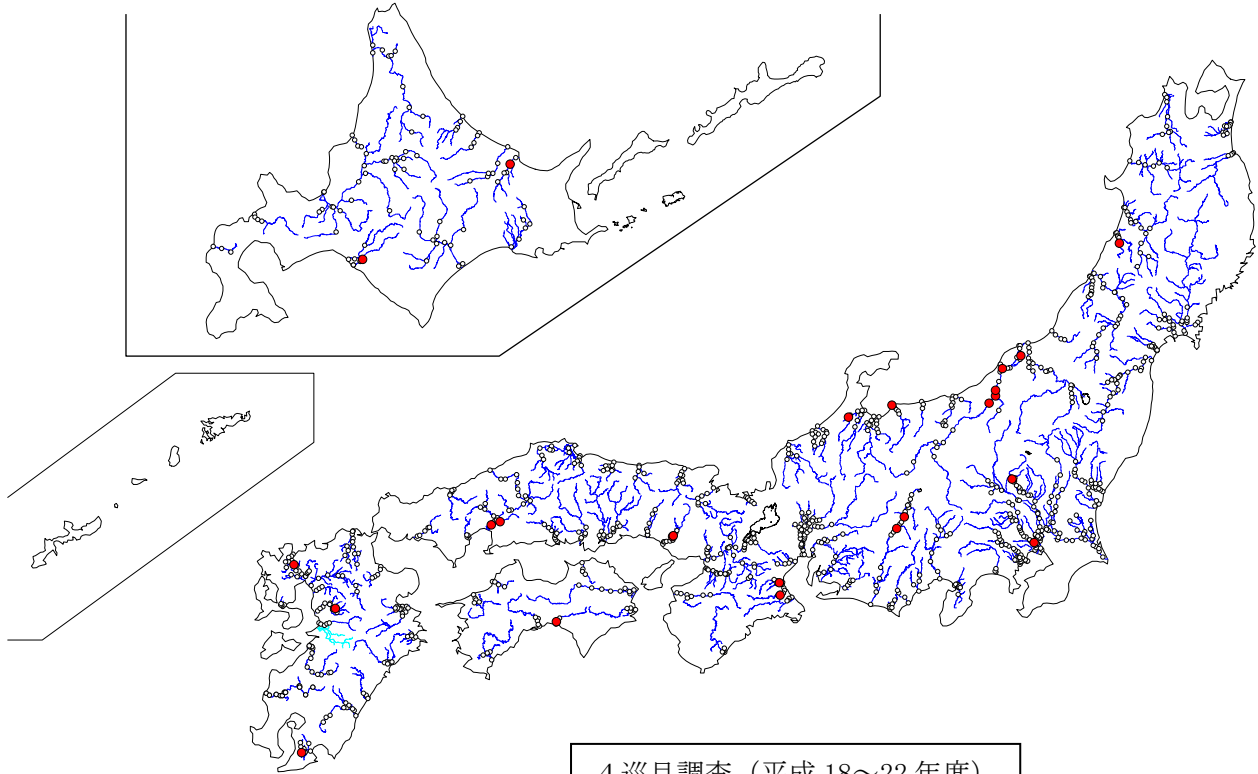
凡例

- : 確認調査地区
- : 未確認調査地区

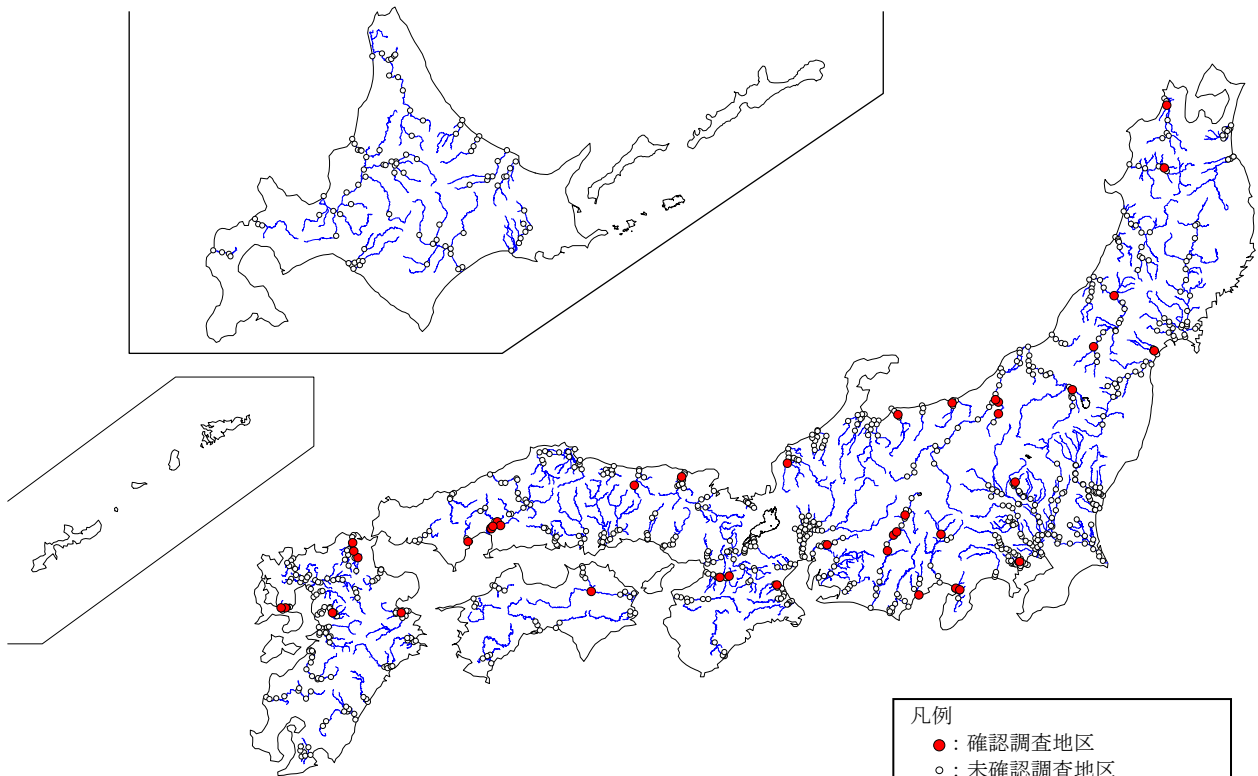
注) 〓は、調査未実施もしくは調査結果が河川環境データベースに未格納の河川を示す。

コイ（飼育品種）の確認された地域（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査 (平成 13～17 年度)



4 巡目調査 (平成 18～22 年度)



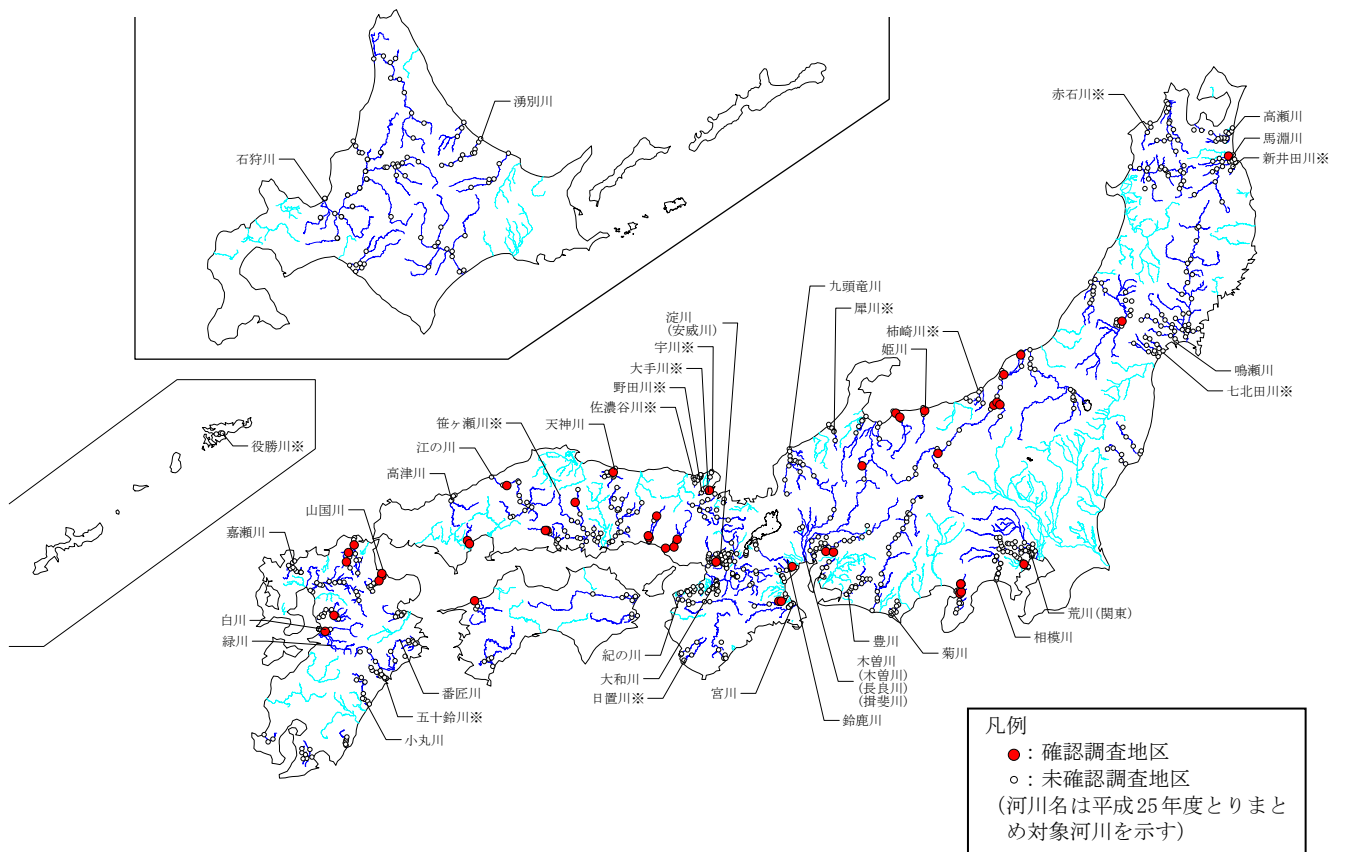
凡例

- : 確認調査地区
- : 未確認調査地区

注) 〓は、調査未実施もしくは調査結果が河川環境データベースに未格納の河川を示す。

コイ (飼育品種) の確認された地域 (3 巡目調査、4 巡目調査)

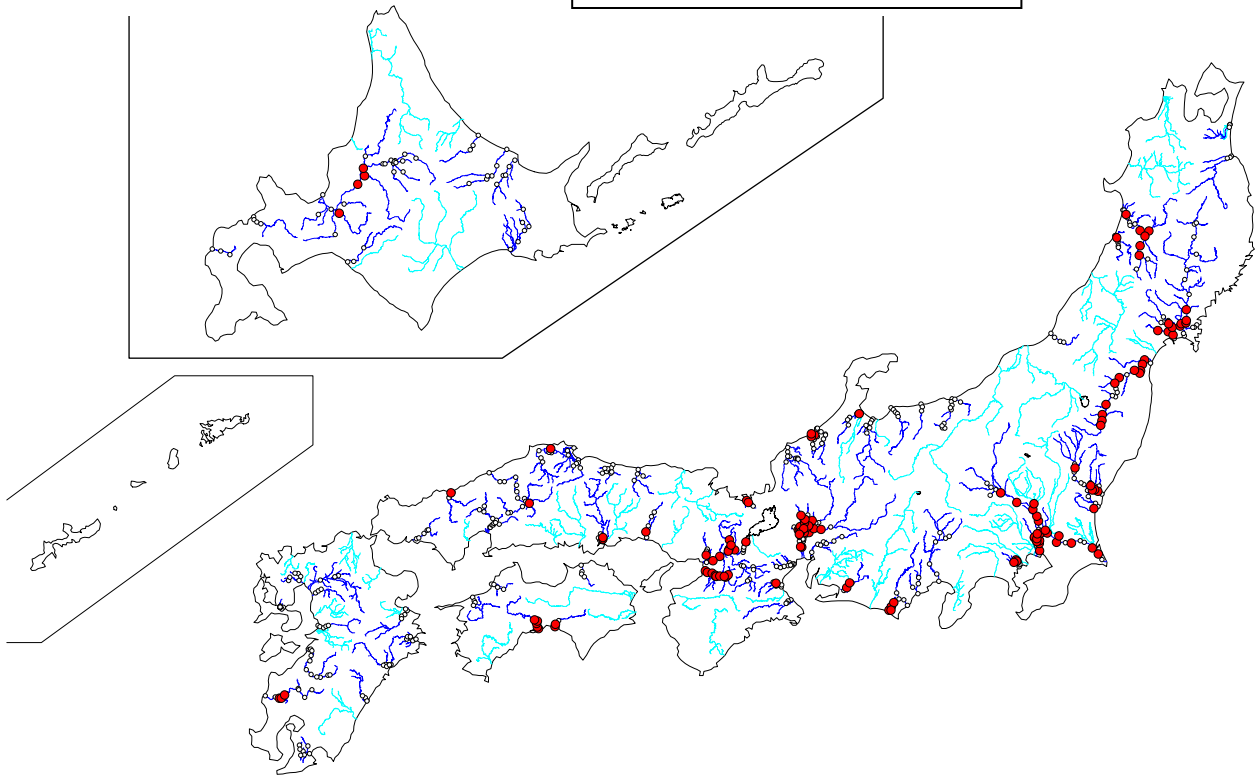
5 巡目調査（平成 23～25 年度）



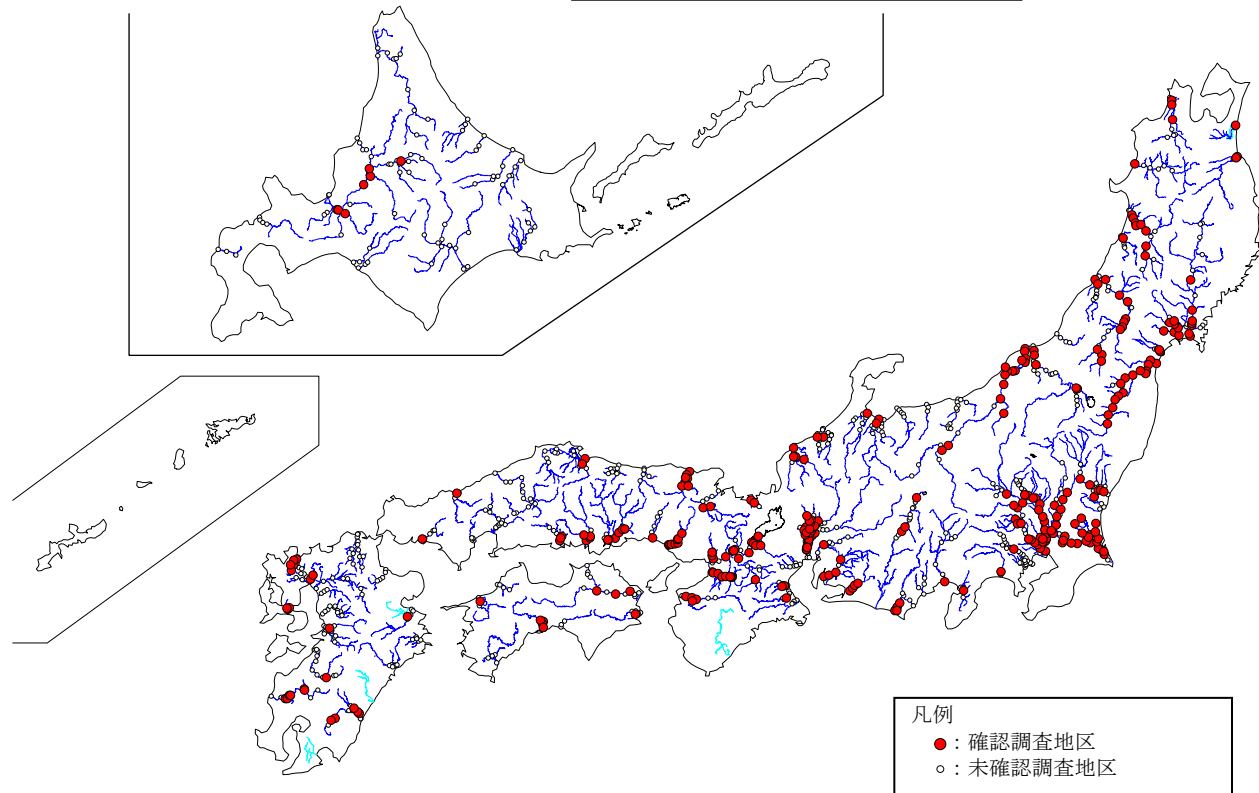
注 1) 〓は、調査未実施の河川を示す。
 注 2) 5 巡目調査には、一級水系指定区間および二級水系での調査を含む。
 注 3) ※は、二級水系（河川）を示す。

コイ（飼育品種）の確認された地域（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

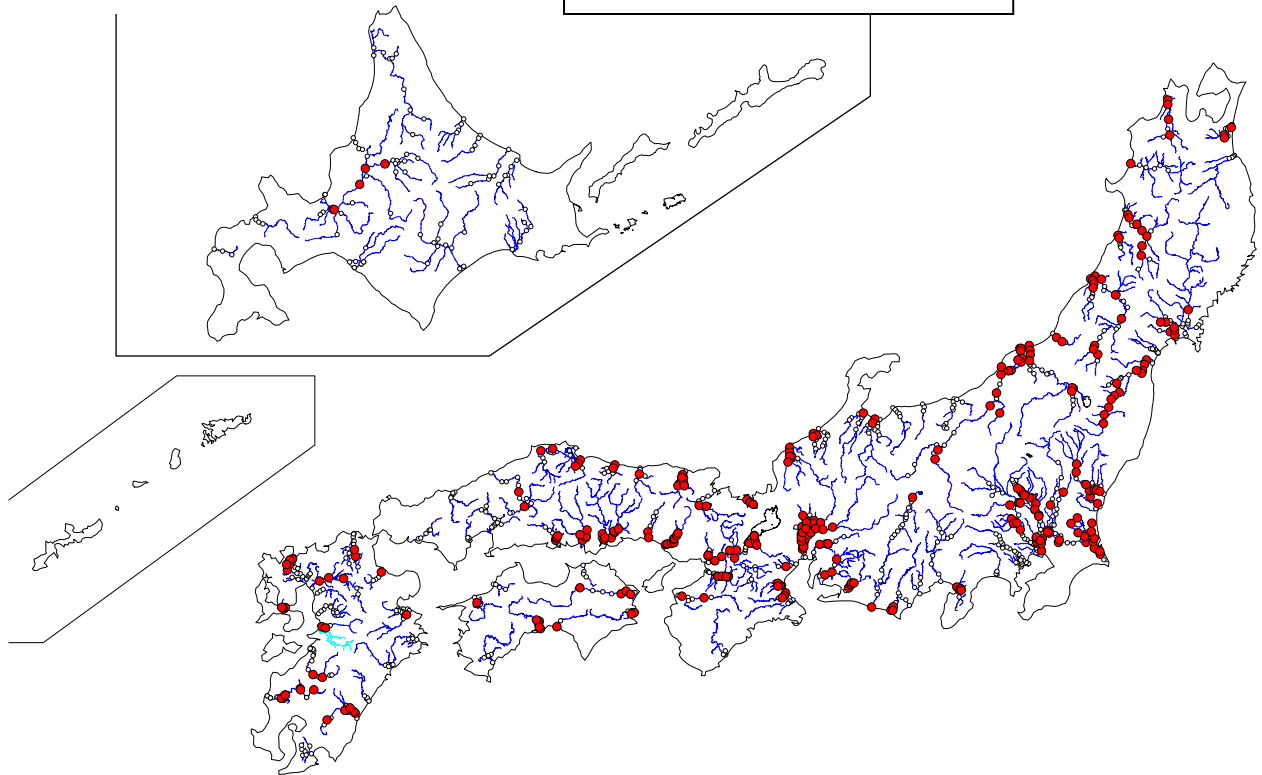


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

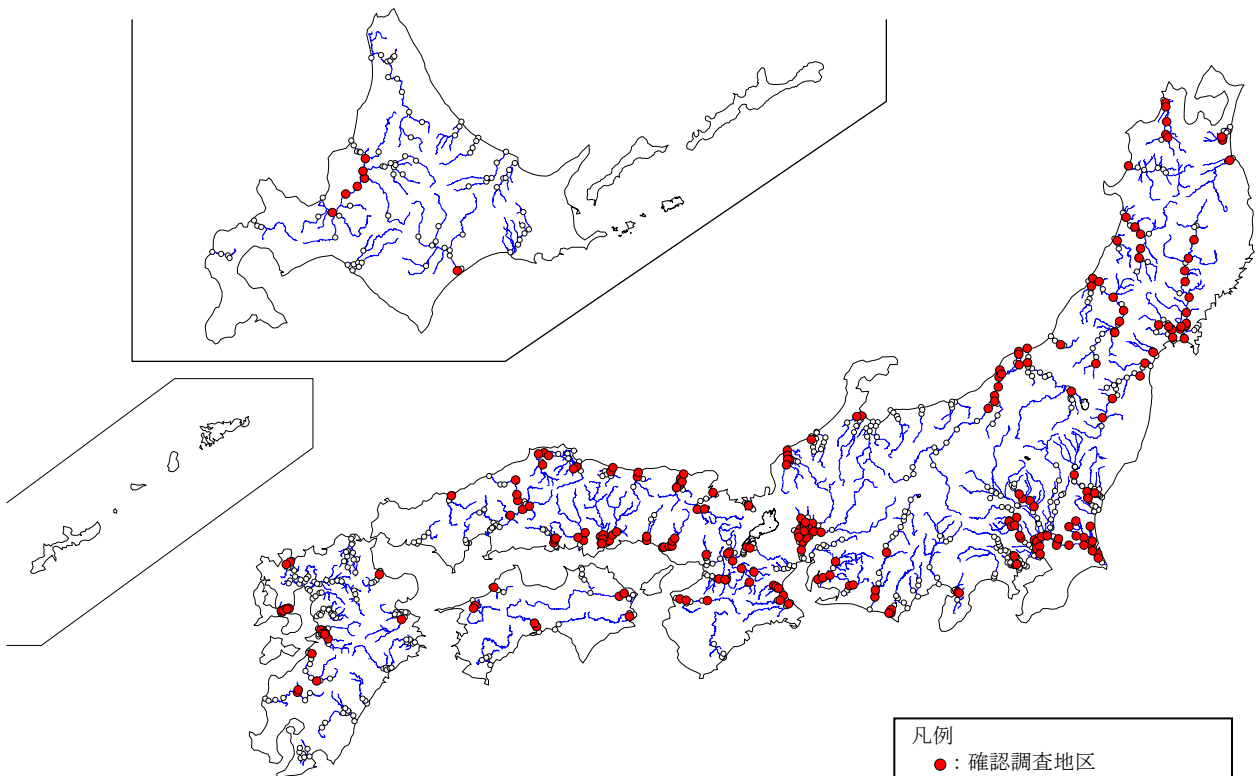


タイリクバラタナゴの確認された地域（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査 (平成 13～17 年度)



4 巡目調査 (平成 18～22 年度)



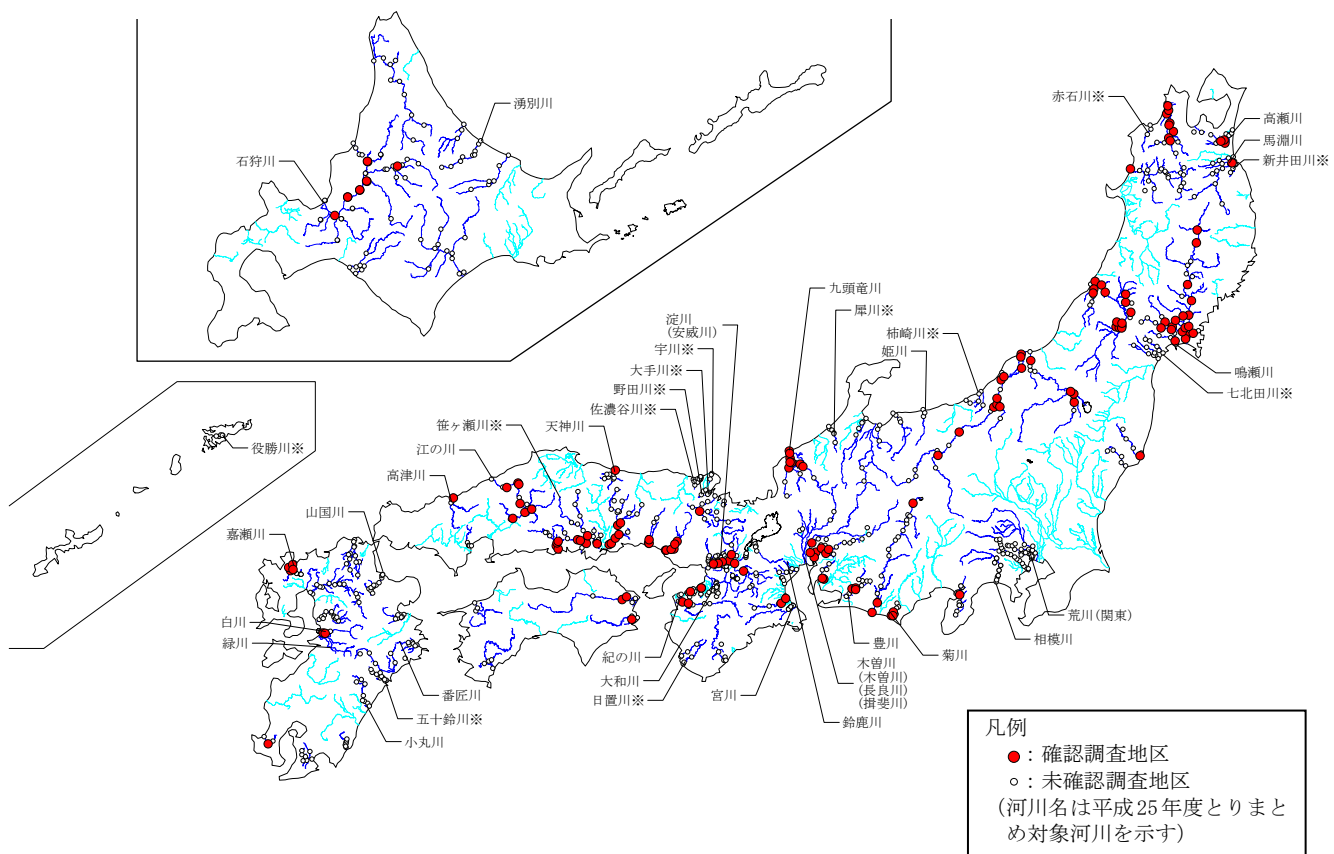
凡例

- : 確認調査地区
- : 未確認調査地区

注) 〓は、調査未実施もしくは調査結果が河川環境データベースに未格納の河川を示す。

タイリクバラタナゴの確認された地域 (3 巡目調査、4 巡目調査)

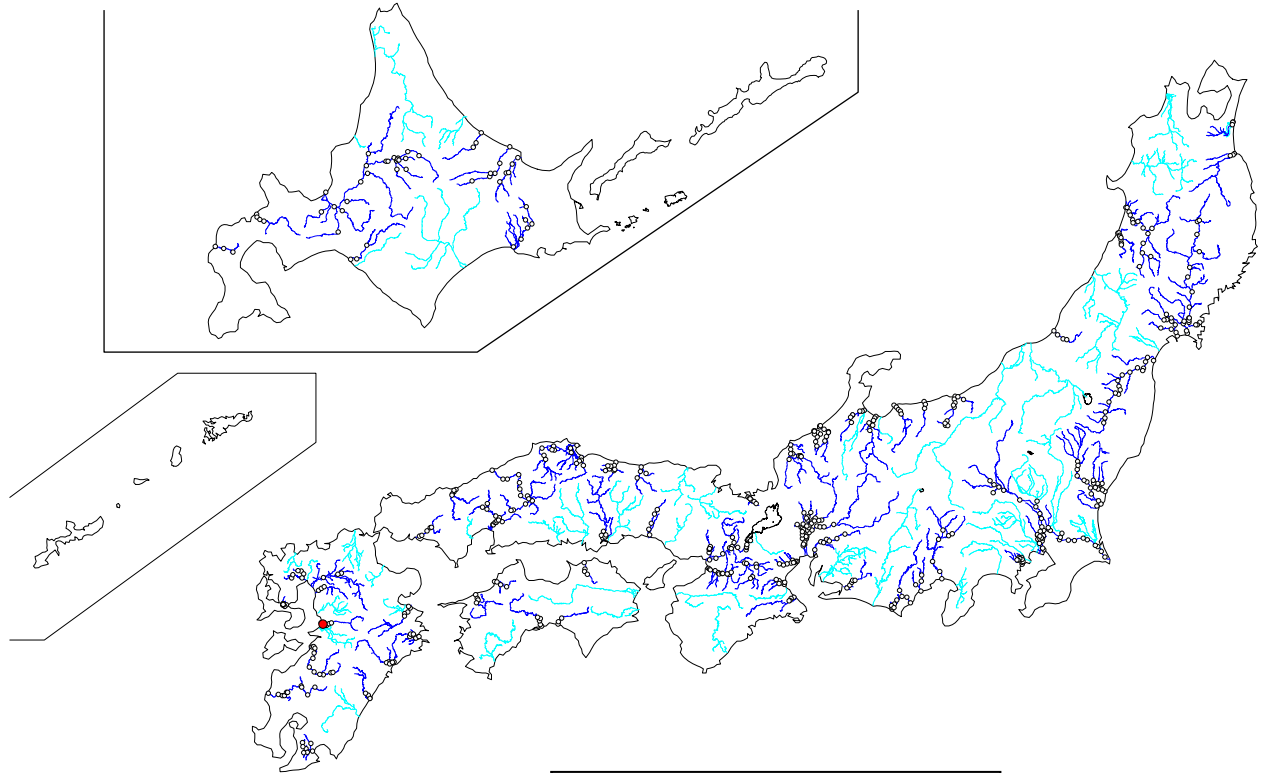
5 巡目調査（平成 23～25 年度）



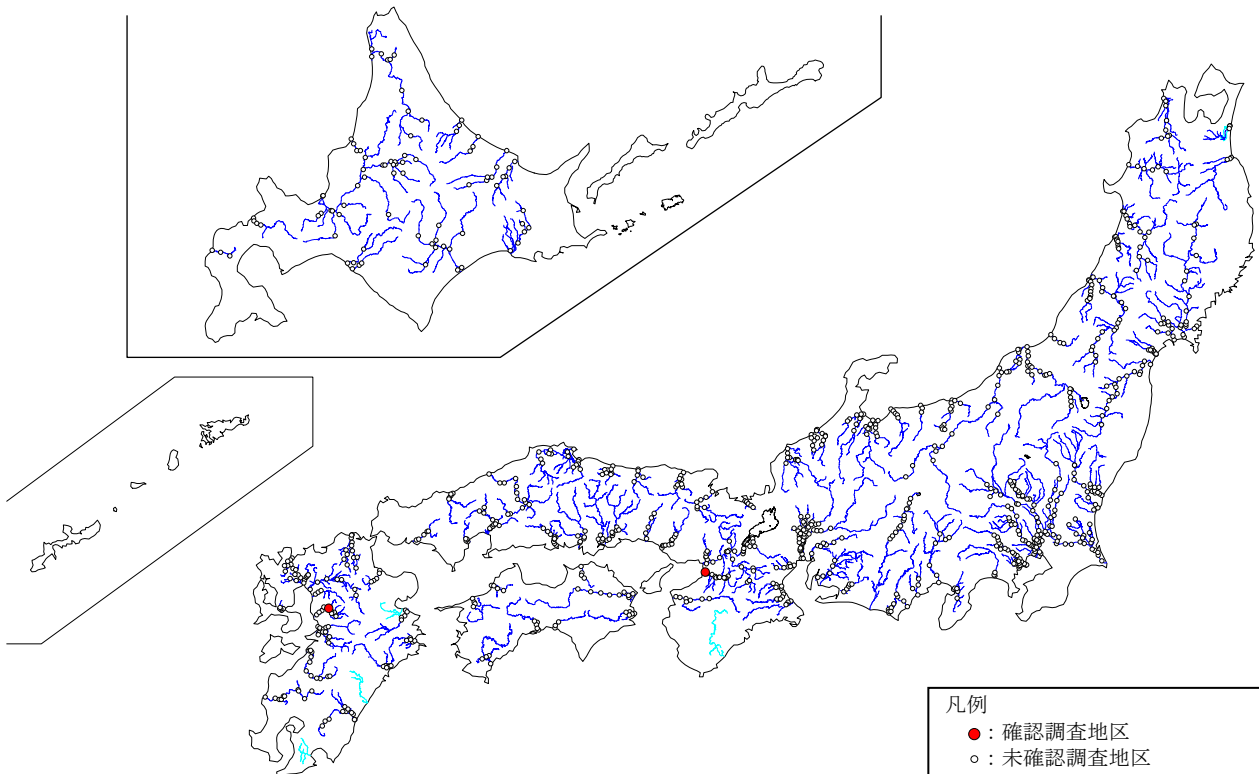
注 1) 〓は、調査未実施の河川を示す。
 注 2) 5 巡目調査には、一級水系指定区間および二級水系での調査を含む。
 注 3) ※は、二級水系（河川）を示す。

タイリクバラタナゴの確認された地域（5 巡目調査）

1 巡目調査（平成 2～7 年度）



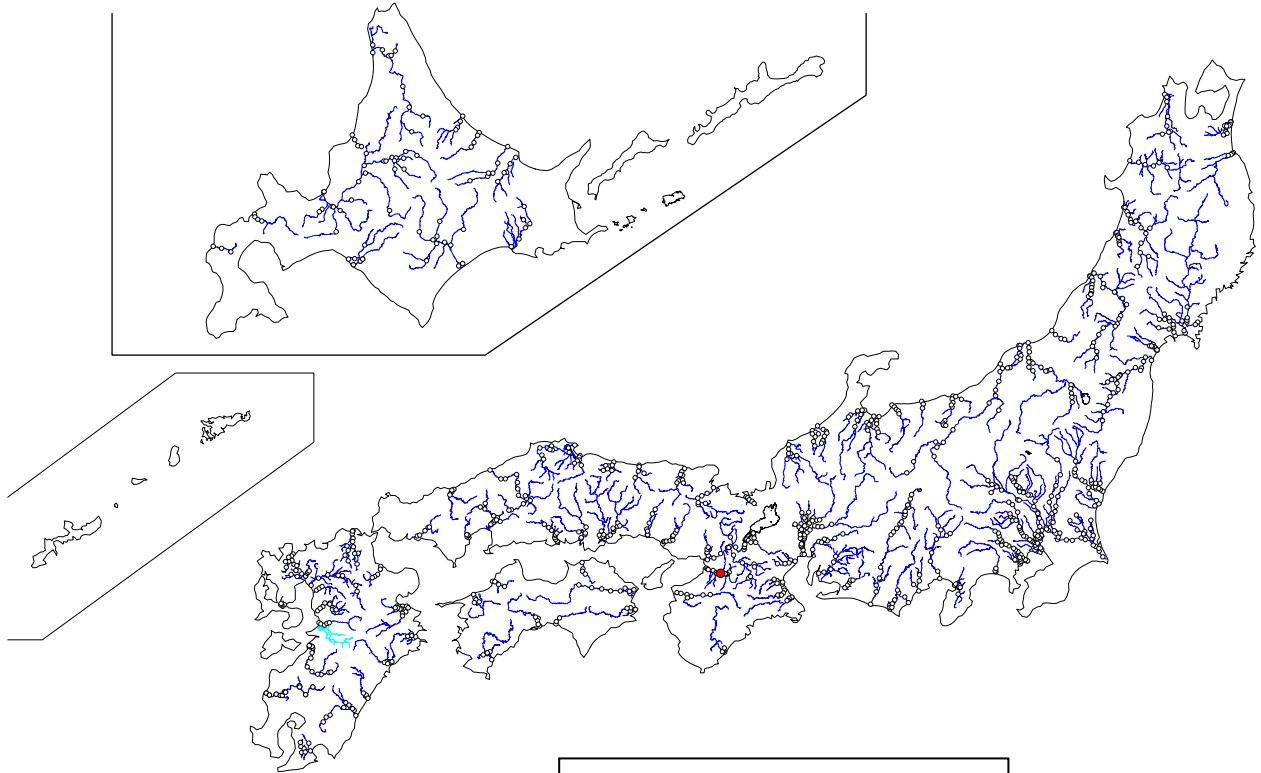
2 巡目調査（平成 8～12 年度）



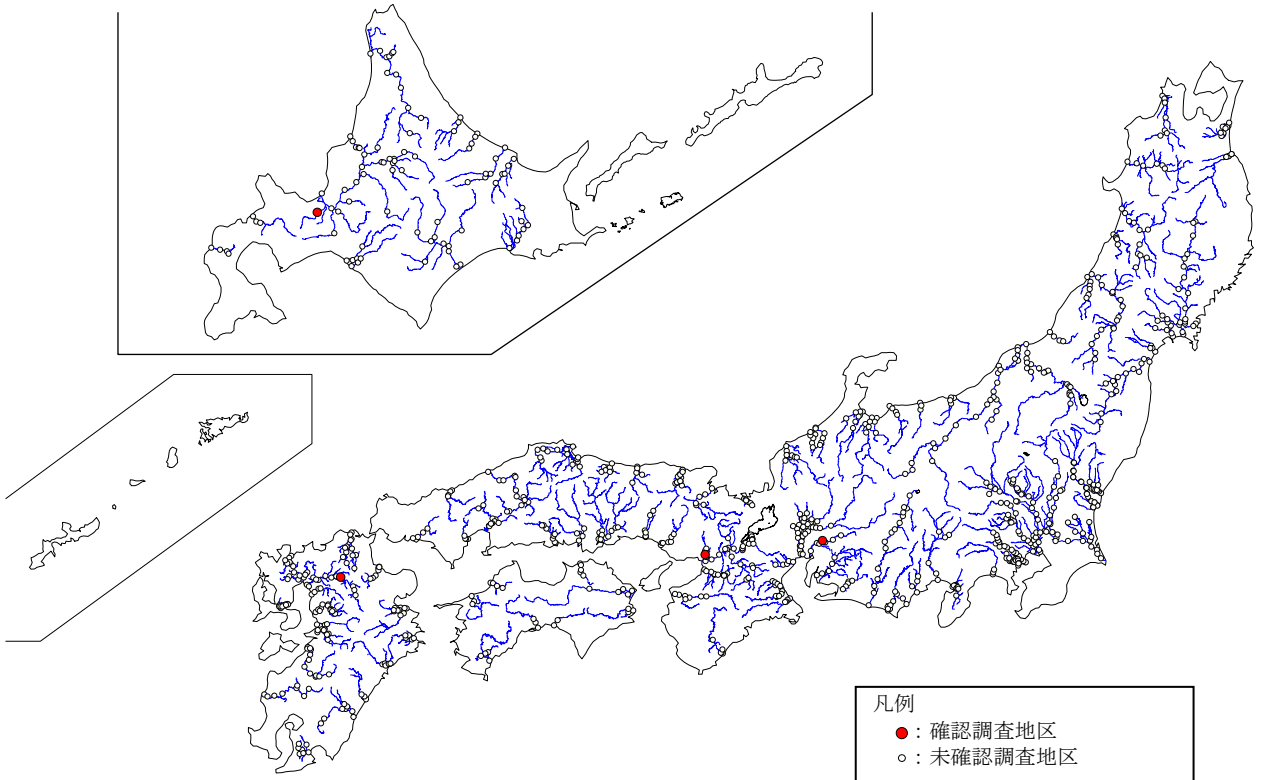
注) 〓は、調査未実施もしくは調査結果が河川環境データベースに未格納の河川を示す。

グッピーの確認された地域（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査 (平成 13～17 年度)



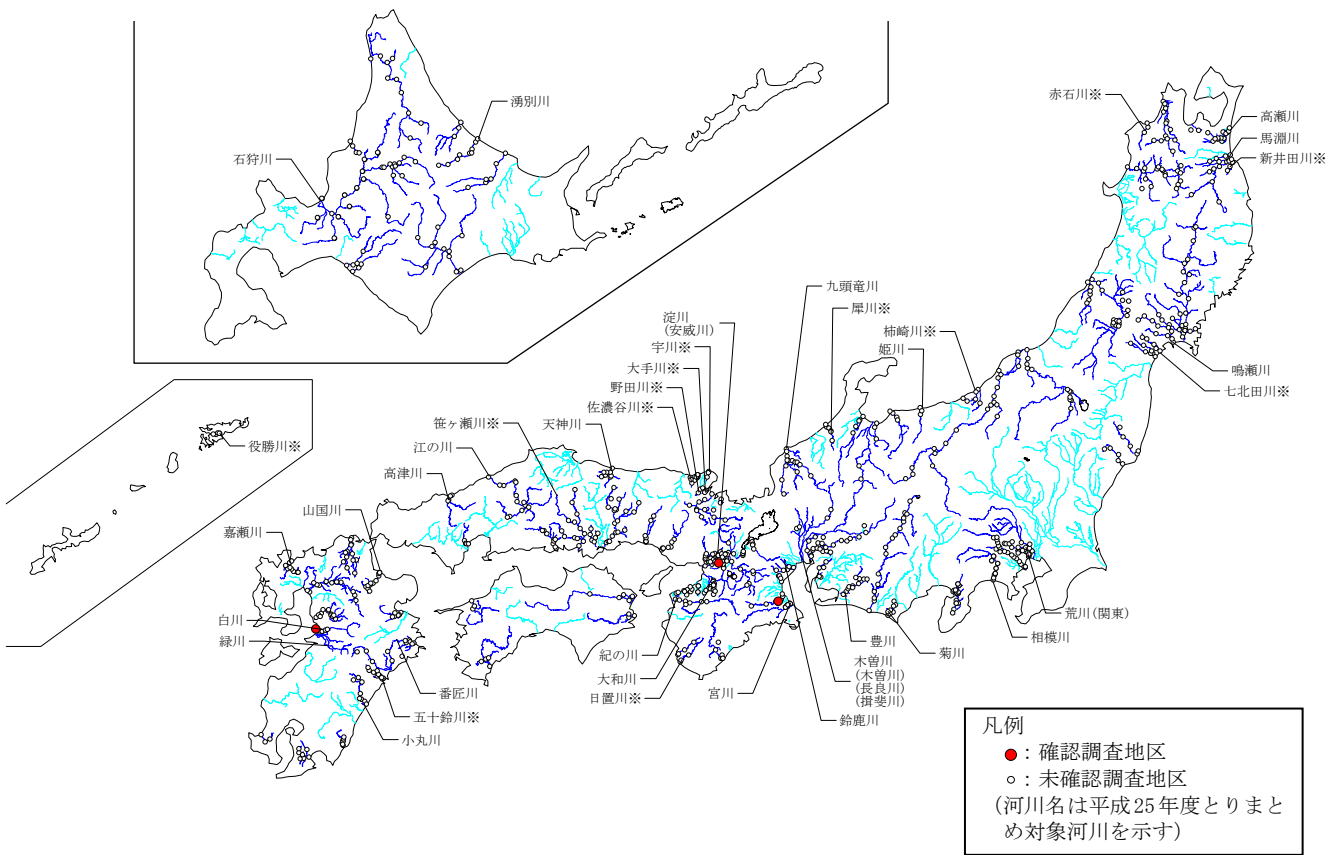
4 巡目調査 (平成 18～22 年度)



注) 〓は、調査未実施もしくは調査結果が河川環境データベースに未格納の河川を示す。

グッピーの確認された地域 (3 巡目調査、4 巡目調査)

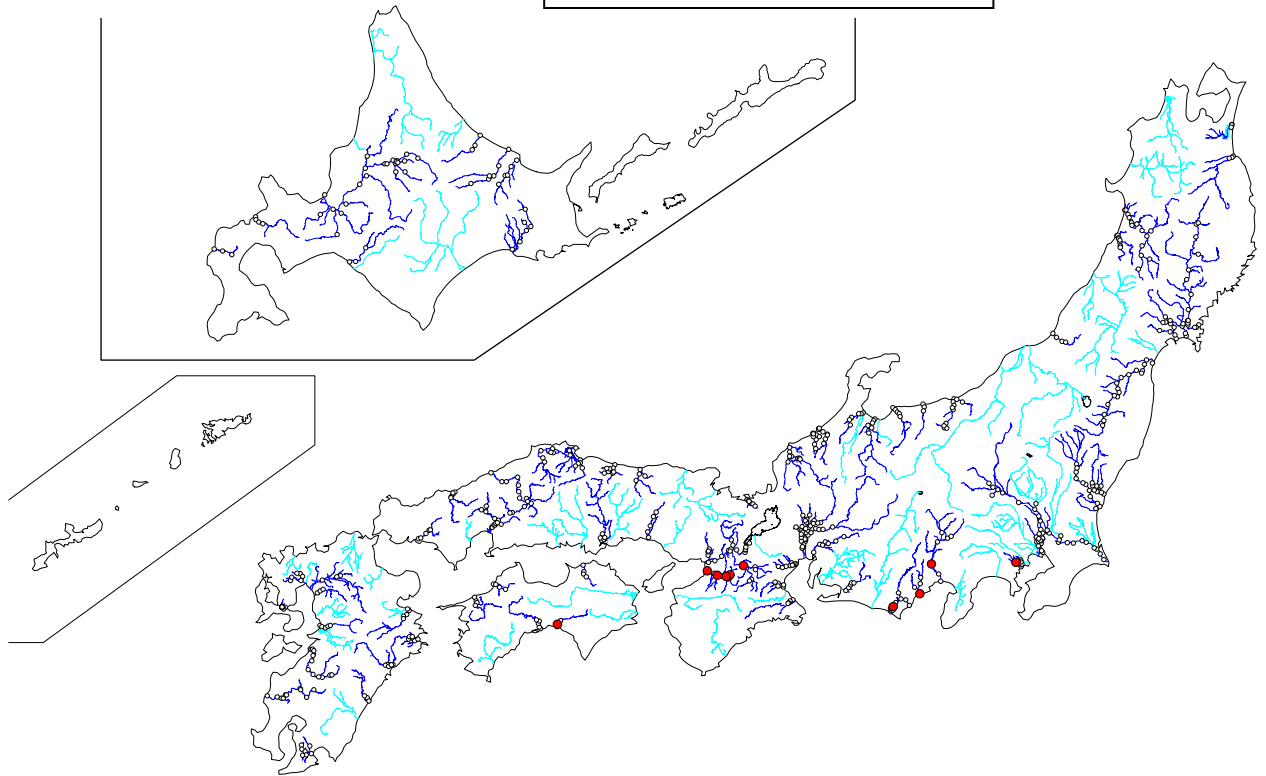
5 巡目調査 (平成 23~25 年度)



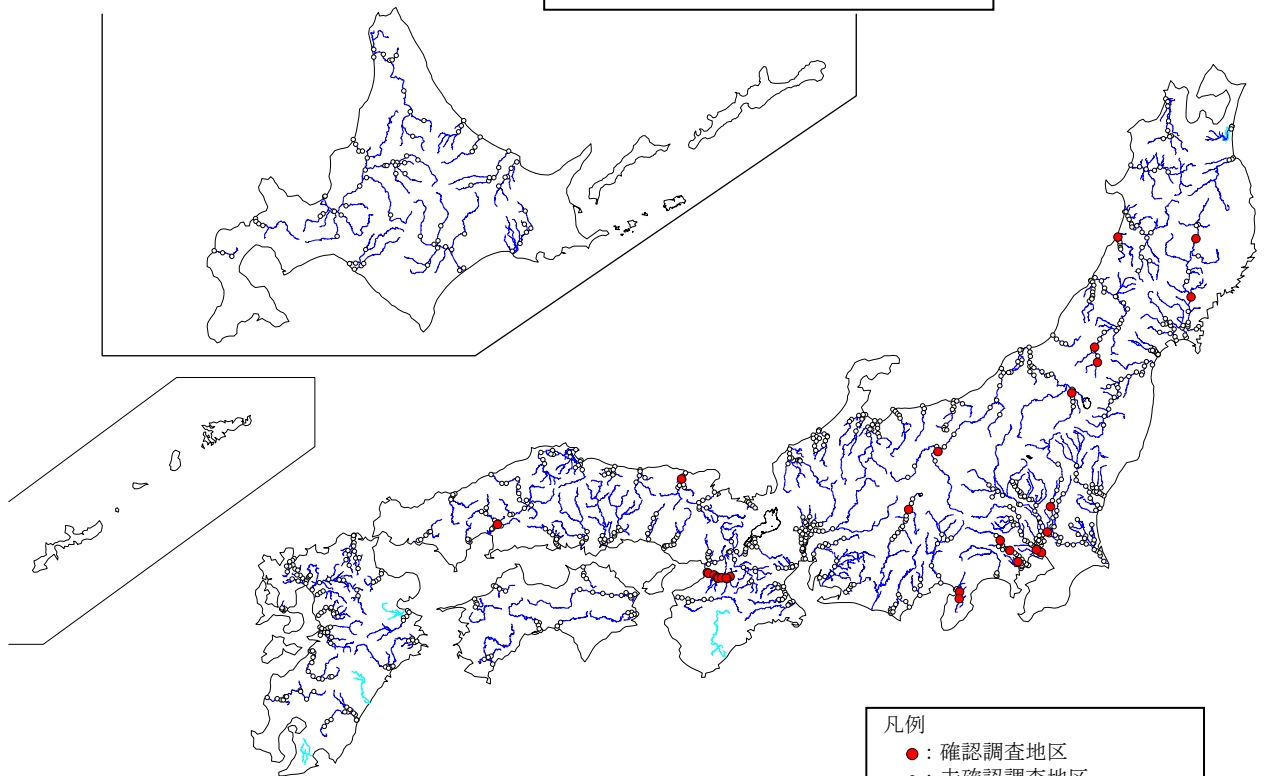
注 1) 〓 は、調査未実施の河川を示す。
 注 2) 5 巡目調査には、一級水系指定区間および二級水系での調査を含む。
 注 3) ※ は、二級水系 (河川) を示す。

グッピーの確認された地域 (5 巡目調査)

1 巡目調査（平成 2～7 年度）

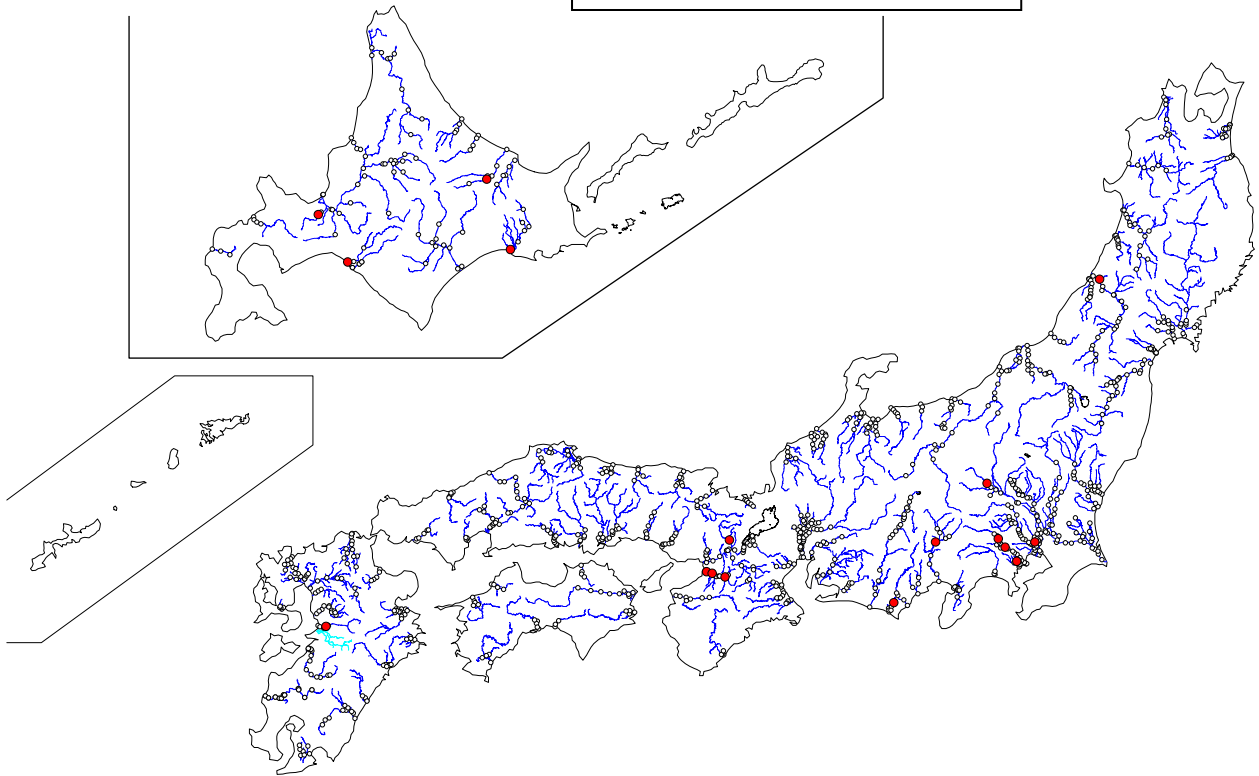


2 巡目調査（平成 8～12 年度）

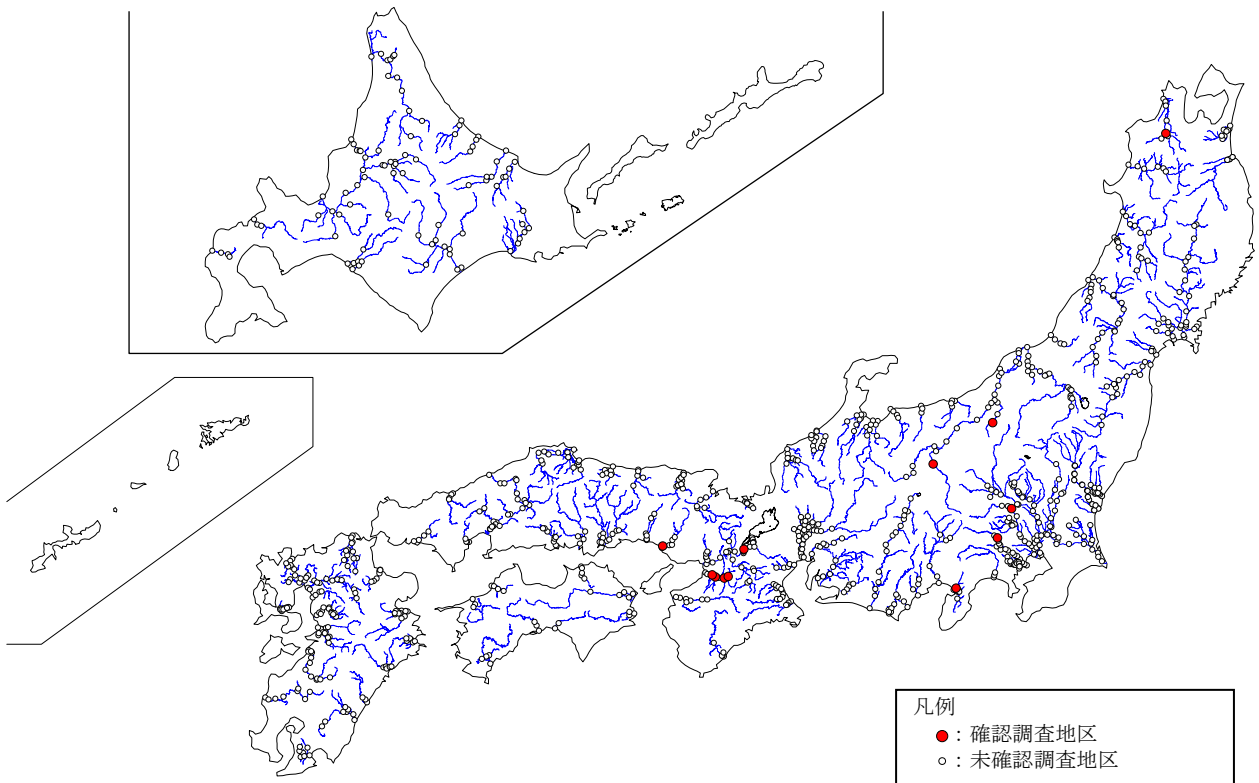


キングヨの確認された地域（1 巡目調査、2 巡目調査）

3 巡目調査 (平成 13～17 年度)



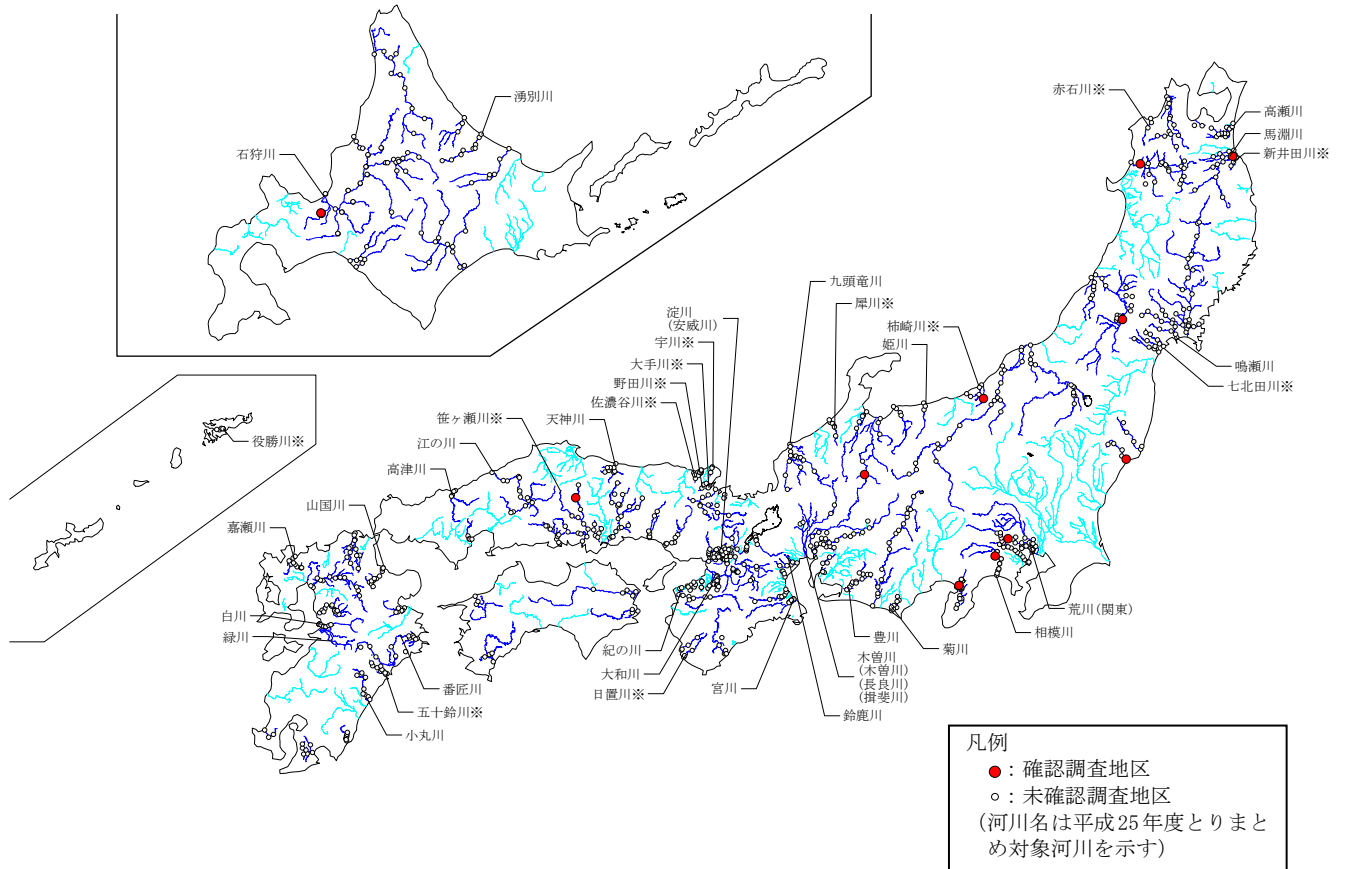
4 巡目調査 (平成 18～22 年度)



注) 〓は、調査未実施もしくは調査結果が河川環境データベースに未格納の河川を示す。

キングヨの確認された地域 (3 巡目調査、4 巡目調査)

5 巡目調査（平成 23～25 年度）



注1) 〓は、調査未実施の河川を示す。
 注2) 5 巡目調査には、一級水系指定区間および二級水系での調査を含む。
 注3) ※は、二級水系（河川）を示す。

キングヨの確認された地域（5 巡目調査）